

議事 第3次南魚沼市総合計画 令和8年度～令和10年度実施計画（案）について

質問 番号		基本目標 基本施策 事業名	内容	担当	関連頁
1	館 野 委 員	1 市民の生きると健康を支え、 誰もがいきいきと暮らせるま ちをつくる	高齢者能力活用事業は、南魚沼シルバー人材センターの運営費を補助するものであるが、高齢者の福祉や介護とは性格が異なることから、「基本施策4－5」に近い内容ではないか。 近い将来、雇用促進のためシルバー人材センターの雇用対象者を拡大する可能性もあり、必ずしも高齢者福祉に紐づける必要はないと考える。	介護高齢課	資料 1 P. 11
		4 高齢者福祉・介護の充実			
		03 高齢者能力活用事業			
2	館 野 委 員	2 安心して子どもを産み育てら れ、生涯にわたり学び成長 し、活躍できるまちをつくる	第3次総合計画のパブリックコメントで提案されたように、高い特殊出生率目標を達成するために、効果的な取り組みとロジックモデルを創出する必要がある。そのためには、従来の取り組みの効果検証を基に、良い施策を推進することが大切だと思う。 ロジックモデルを作るためには、もう一步踏み込んだ活動が必要ではないかと考え、子ども・子育てを支援・推進するための調査探索事業を提案する（例えば初年度1,000千円くらいの規模で）。 南魚沼市と同規模の人口と一般会計予算を持つ市町村で、現時点ですでに合計特殊出生率が1.6を超えている市町村は多くある。そういった市町村の中から地域性などの特殊事情を考慮して10件程度の市町村を選択し、「基本施策2－1」に関わる政策を徹底的に調べあげることによってロジックモデルを作るとともに、市として新たに取り入れるべき取り組みを次年度から事業化しては如何か。 この手法は、「基本施策3－3」において、各事業に本格的に取り組む事前の調査と似ており、市としてはすでに十分な知見があると思う。	企画政策課 子育て支援課	資料 1 P. 16
		1 妊娠・出産と子育てを支える 環境の充実			

質問 番号		基本目標 基本施策 事業名	内容	担当	関連頁
3	館 野 委 員	2 安心して子どもを産み育てられ、生涯にわたり学び成長し、活躍できるまちをつくる	<p>「めぐちゃん祝い金」は、市独自の出産・子育て支援施策であり、とても良いと思う。</p> <p>妊娠・出産・育児を一連の流れで考えた時に、妊産婦に対しては健診を含め医療費の負担分の全額助成があり、出産に際しては、公的医療保険から50万円の出産育児一時金が支給され、産後のケアや子供医療費の負担分の全額助成と続く。</p> <p>この流れの中で、最もお金が必要なのは出産準備（ベビーベッド、赤ちゃん衣類、ミルクや哺乳瓶など）ではないかと思う。そこで、「めぐちゃん祝い金」は、妊娠が確定した際、母子手帳の申請に合わせて支給してはどうかと考える。</p>	子育て支援課	資料1 P.19
		1 妊娠・出産と子育てを支える環境の充実			
		16 めぐちゃん祝い金			
4	水 野 委 員	2 安心して子どもを産み育てられ、生涯にわたり学び成長し、活躍できるまちをつくる	<p>大和地域は、国際大学があるため、外国人の児童・生徒が地域の小・中学校に多く通っており、1年半ほど滞在する。これは全国的にも例をみない地域である。</p> <p>小学校と中学校が連携をして、日本人、外国人双方の児童・生徒にとって過ごしやすい環境を整えていくことが必要である。</p> <p>また、日本語の教育、日本語で教科を学習することについて、小中連携のカリキュラムを取り入れるなどのシステム作りを検討してほしい。</p>	学校教育課	資料1 P.20
		2 学校教育の充実			
5	館 野 委 員	2 安心して子どもを産み育てられ、生涯にわたり学び成長し、活躍できるまちをつくる	<p>教育改革推進事業に、「小中学校の教員業務支援員」、または、「子どもの学びを支える学習支援員を配置」を加えることを検討してほしい。</p>	学校教育課	資料1 P.20
		2 学校教育の充実			
		02 教育改革推進事業費			

質問 番号		基本目標 基本施策 事業名	内容	担当	関連頁
6	江川 委員	2 安心して子どもを産み育てられ、生涯にわたり学び成長し、活躍できるまちをつくる	子ども若者相談支援センターでは、地域の良さを活かした学習・体験活動プログラムのもと、細やかで温かい支援を実践している。個々の状況に応じた「居場所づくり」、「将来に向けた力の育成」などを目指す取組は、家庭からの信頼も厚い。南魚沼市は市域も広く難しいと思うが、より多くの人々が子ども若者相談支援センターを利用しやすくなるよう、送迎バスなどの運行を検討してほしい。	子ども・若者相談 支援センター	資料 1 P. 25
		4 子ども・若者やその家族への支援の充実			
		01 子ども・若者支援事業費			
7	館野 委員	2 安心して子どもを産み育てられ、生涯にわたり学び成長し、活躍できるまちをつくる	塩沢公民館の大規模改修に合わせて、名称を「生涯学習センター」に変更し、名実ともに南魚沼市の生涯学習の拠点となるように、施設の機能や設備の拡充を図っては如何か。	社会教育課	資料 1 P. 26
		5 生涯学習の推進			
		02 塩沢公民館大規模改修事業費			
8	水野 委員	2 安心して子どもを産み育てられ、生涯にわたり学び成長し、活躍できるまちをつくる	地域文化の振興において、伝統文化などの映像化、デジタル化などによる記録保存を推進するとある。文化活動が受け継がれていくためには、伝承することが必要だが、教えられる人が高齢化し、少子化や若者の県外流出により、受け継ぐ側もないのが現状である。そのためにデジタル化は有効な手立てのひとつだと思う。デジタルリテラシーに苦手意識をもつ活動者の方々のへ支援や今後の活動について相談受け、支援をするため、市の職員の担当者を決めてはどうかと思う。	D X推進室 社会教育課	資料 1 P. 27
		6 地域文化の振興			

質問 番号		基本目標 基本施策 事業名	内容	担当	関連頁
9	駒 形 委 員	3 豊かな自然と都市機能が調和した、暮らしやすく、環境にやさしいまちをつくる	熊による被害が毎日のように報道されている。近所でも柿の実を収穫せずに残している家がある。柿の木を伐採するにあたって、市で助成金を出す考えはないか。	環境交通課	資料 1 P. 38
		4 生活環境の保全			
		04 有害鳥獣対策事業費			
10	駒 形 委 員	3 豊かな自然と都市機能が調和した、暮らしやすく、環境にやさしいまちをつくる	市民バスについて、現在、三用コース、赤石コースがある。三用コースは浦佐のスーパー（はりまや）まで行くが、赤石コースはスーパーまで行かない。もともと病院バスであったことが影響していると思う。赤石コースもスーパーまで運行してはどうか。	都市計画課	資料 1 P. 41
		6 道路交通ネットワーク			
		01 市民バス運行事業費			
11	舘 野 委 員	3 豊かな自然と都市機能が調和した、暮らしやすく、環境にやさしいまちをつくる	上水道有収率の全国平均（人口 5 万人以上、10 万人未満の都市）は 87% であり、南魚沼市の 78% は著しく低いものとなっている。加えて、令和元年は 81% であったことから、悪化傾向にある。課金されていない水道水が 20% もあれば、当然水道料金は高くなるため、多くの市民は無関心ではいけないと思う。 この低い有収率は配水インフラの健全性管理に大きな問題があるためと推測されるが、具体的に何が問題なのか。 また、向こう 3 年間で上水道整備に 19 億円を費やすにもかかわらず、この有収率がさほど改善されないことに対して、市はどのように考えているのか。	水道課	資料 1 P. 46
		8 水道水の安定供給と汚水処理の性能維持			

質問 番号		基本目標 基本施策 事業名	内容	担当	関連頁
12	館 野 委 員	4 地域資源を活かした産業を支え、誰もが働きやすく活気のあるまちをつくる	<p>ふるさと里山再生整備事業は、ふるさと納税の活用基金の運用方針から、令和8年度までの5か年事業となっている。</p> <p>しかしながら、この事業は自然環境の保全の中心的な事業であること、現在は森林環境譲与税が主たる財源となっているところから、特段の不都合がなければ、事業を継続すべきと考える。そのため、令和9年度以降も名称を改正して継続することを事業内容に記載するとともに、令和9年度、令和10年度も同規模の事業費を計上しては如何か。</p>	農林課	資料1 P.55
		2 林業の振興			
		08 ふるさと里山再整備緊急5か年事業費			
13	種 村 委 員	5 新しい課題や環境の変化に柔軟に対応し、持続可能なまちをつくる	<p>庁舎整備事業に本庁舎の女性トイレの修理と改善を入れてほしい。本庁舎の1階女性トイレの個室のドア板は破損しており、修理されていない状態が長期間続いている。また、他の階の女性トイレも全体的に暗い印象がある。</p> <p>市役所のトイレは単なる設備ではなく、訪れる市民の皆さんにとって安心で、快適な空間であるべきだと思う。</p> <p>清潔で使いやすいトイレは、衛生環境の向上だけでなく、市役所の印象を高めることにもつながる。破損部分は長期間放置せず修理し、可能であれば、明るく清潔感のあるトイレに改善を願いたい。</p>	財政課	資料1 P.67
		5 持続可能な行財政運営の推進			
		01 庁舎整備事業費			
14	水 野 委 員	ふるさと応援活用基金事業	<p>夏に本庁舎で総合計画審議会があった時、エアコンが壊れており、汗だくで会議をした。有事の際、本庁舎には災害対策本部が設置され、市民を守るための中心となる。そのことから庁舎が安心、安全な場所であることはとても重要である。</p> <p>また、市民のために働く職員の職場を良い環境にすることも大切だと考える。良い環境の職場は、働いてみたい職場となり、応募が増え、学校卒業後に帰って来たい場所には選ばれることにも繋がるのではないかな。なるべく早く、本庁舎の建て替えを検討すべきと考える。</p>	財政課	資料1 P.71
		18 新庁舎建設事業			

質問 番号		基本目標 基本施策 事業名	内容	担当	関連頁
15	館 野 委 員	5 新しい課題や環境の変化に柔軟に対応し、持続可能なまちをつくる	関係人口は、何らかの理由でその地域に継続的または複数訪れたことのある人で、地域との関わり合いが深い人を示し、将来、もしかしたら定住してくれるのではないかと期待を持たせる意味合いがある。そのことから「基本施策5－2」が、移住定住に直接は繋がらない関係人口を必要以上に強調していることに違和感を感じる。よって以下の4項目を提案する。 提案1 基本方針に記載の関係人口に関わる一つ目の○と移住定住に関わる二つ目の○を入れ替える。 提案2 施策に記載の「1 関係人口の創出・拡大」と「2 U I J ターンの促進」の順番を入れ替える。 提案3 事業01の事業内容に記載の「より幅広い年齢層を対象に関係人口の拡大を目指します」は、移住定住には直接関係ないため、割愛しては如何か。	U&Iときめき課 事務局	資料1 P. 63
		2 移住定住の促進	提案4 事業02は関係人口の拡大を目指すものであることから、下記のようにまとめては如何か。 より幅広い年齢層を対象に、下記の施策によって関係人口の拡大を目指します。 ①地域おこし協力隊などの活動を通じて地域の魅力を発信する。 ②当市の魅力を届けるライフスタイル・マガジンを発行する。 ③保育園留学などを推進する。		
		01 移住・定住促進事業費 02 生涯活躍のまち推進事業費			

○字句の修正等に関する質問

質問 番号		基本目標 基本施策 事業名	内容	担当	関連頁
16	館 野 委 員	「1 実施計画の基本事項」及びすべての基本施策	<p>「1 実施計画の基本事項」に関して、記載の誤りとそれに関連した提案。</p> <p>○提案 1 全ての基本施策に記載のある「基本施策」は、「基本方針」ではないか。それに伴い、「実施計画の目的」にある「②基本計画」と「③実施計画の記述」は、下記のように修正しては如何か。</p> <p>【修正案】 「②基本計画」 基本構想に定める基本目標ごとに「基本施策を定め、その基本施策に対する」基本方針を示すとともに、それに従って展開する具体的施策を示します。</p> <p>「③実施計画」 基本計画で掲げた施策に基づき、「具体的に」事業を実施するための「向こう3年間の」計画として位置づけ、毎年度の予算編成の指針とします。</p> <p>○提案 2 実施計画の目的の記載に関連して、右側に三角形の関連図が記載されているが、各々の関係を示すには不十分であるため、削除してもよいのではないでか。</p> <p>○提案 3 「2 実施計画の期間」には実施計画だけでなく、第3次総合計画のすべてが示されていることから、タイトルは「2 第3次総合計画（基本構想、基本計画、実施計画）の期間」がよいのではないか。</p>	事務局	資料 1 P. 2 及び P. 5～P. 67
17	駒 形 委 員	<div>2 安心して子どもを産み育てられ、生涯にわたり学び成長し、活躍できるまちをつくる</div> <div>1 妊娠・出産と子育てを支える環境の充実</div> <div>16 めごちゃん祝い金</div>	めごちゃん祝い金の事業内には「第3子～20万円」と記載があるが、わかりにくい ため、「第3子以降20万円」としてはどうか。	事務局	資料 1 P. 19

質問 番号		基本目標 基本施策 事業名	内容	担当	関連頁
18	館 野 委 員	2 安心して子どもを産み育てられ、生涯にわたり学び成長し、活躍できるまちをつくる	<p>事業内容の記載がとても分かりにくい。下記の修正を提案する。</p> <p>「不登校やひきこもり、ニートなどに悩む義務教育期から39歳までの子ども・若者を対象に、子ども支援として相談、来所支援、学習支援、心の教室相談などの支援員を支援センターに配置し、要請に応じて小中学校に派遣します。</p> <p>また、若者支援として相談、居場所の提供、就労に向けた支援事業の充実を図ります。</p> <p>さらに、課題解決に向け、支援センターに専任支援員を配置し、保護者相談や講習会などを実施します。」</p>	事務局	資料 1 P. 25
		4 子ども・若者やその家族への支援の充実			
		01 子ども・若者支援事業費			